

文芸コーナー

九十に四年と迫る生日を過ぎくやく賀状したむ
児童らの合唱を聴く体育館窓に裸木の影が伸びゆく
幼き日焚付けなりし杉の葉の軽き感触なつかしみ踏む
今はもう煎餅蒲団は死語となりダウンとムートンに包まれ眠る
口もとの囁りが母に似てゐると三面鏡のわが顔をみる

俳句

熱燗や男のロマン聞く羽目に
嬰兒の握り拳や明けの春
日脚伸ぶ富士に沈む日ゆつたりと
若人のひた駈ける道初の富士
買い物や北満冬に飢えし日々

田口 三石選

大森 石塚 浩
木下 服部 富枝
木刈 道見 優子
高花 田中 兵作
草深 清田すみ江

短歌

加藤恵美子選

〈短歌・俳句をお寄せください〉

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

「ふるさとの訛りなつかし
し停車場の人ごみの中にそ
を聴きに行く」
石川啄木が詠んだころの
「駅」は、地方の訛りが交わさ



広報レポーター：
現王園 秀志 (原山)

施設がらと

千葉ニュータウン中央駅



▲千葉ニュータウン中央駅の外観

れ、望郷の念を癒やしてく
れる場所だったのではしう。
故郷に思いをはせる
「駅」という場所は、時代の
流れとともに姿を変え、今
では「駅ナカ」など新しい
姿へ変わっています。
今回は、そんな市内の駅
の一つ、北総線の「千葉
ニュータウン中央駅」(中
央南113901)を
取材させてもらいました。
取材では、駅務区長(駅
長)の大須賀さんと北総鉄

道企画室の古屋さんにお話
を伺いました。
同駅は、昭和59年3月に
開業。現在、一日約32、
000人の利用者数を誇り
ます。中央駅圏内は住宅以
外に商業施設やビジネスビ
ルなどのほかにも用途別の
空き用地が多くあるので、
今後の乗降客数は、まだま
だ増えていく勢いです。
一昨年の東日本大震災で
は、駅舎の壁などに多少の
被害は出たものの、殆ど影



▲大須賀駅務区長(左)の案内
で施設を見学。バリアフリー対
応もしっかり成されていました

響はなかったようです。ま
た北総線全線の線路の維持
は、震災の次の日には
ほぼ通常の運行ができた
こと。大災害にも関わら
ず、被害が最小限に止ま
った基幹的ライプラインの北
総線は、誇るべき鉄道なの
だと改めて感じました。
この堅固な北総線は、駅
長さんをはじめ各駅の駅務
員や24時間体制で線路の維
持管理をしている保線区
の人、車両基地で電車の点検
業務をしている人たちが
たくさんの方の手によって
運営されているので、わた
したちは安心して利用でき
ます。この当然のことに多
くの労力や時間などが費や
されている事実を、今回の
取材で改めて実感させられ
ました。



▲踏み外し防
止の模様がある
階段：AEDな
い部分に安全
確保の工夫も

駅長さんたちが、小・中学
生の見学会や職場体験などの
後で受け取るお礼の手紙には
「明日への力強いエネルギー
の素になり、さらなる安全第
一で運転することに気持ち
引き締まる」とお話しして
くださいました。また「駅を
利用していただくみなさんへ
の『もてなしの心』を研ぐため
、接遇研修も徹底して行っ
ていまして、わたしの心に響
く言葉を送っていました」
園千葉ニュータウン中央駅
(☎3711)

ほっとレポーター



広報レポーター：瀧田 昭 造 (滝野)

印西市のマスコットキャラクター

『いんざい君』誕生秘話



市のマスコットとして活躍
中の「いんざい君」。
彼の誕生に先立ち、平成23
年5月に公募を開始。610
点の作品が全国から寄せられ
、「いんざい君」が最優秀賞と
なりました。
「いんざい君」は「コスモ
スの日」といわれている9月
14日生まれ。赤色のサイのお
父さん、白色のサイのお母さ
んから生まれ、市内の探検と
お昼寝、自然の中でのんびり
することが好きな推定5歳の
男の子です。
この「いんざい君」の生み
の親、小林あゆみさんに「い
んざい君」誕生までの秘話を
お聞きしました。
小林さんは、印西市に引越
して3年。武蔵野美術大
学在学中からキャラクターに
興味を持ち、卒業後はおも
ちゃメーカーで色んなキャラ
クター商品の企画を担当され
ていました。
小林さんは、市のマスコッ
トキャラクター募集の広報を
見て、まず市のイメージを把
握するため図書館に通い、調
べたそうなんです。最初に「印
西市」と自然に共存するま
ちとしてイメージした「トッ
シーとみどりちゃん」が誕生
した瞬間に「いんざい君」
が誕生したのです。
現在、市ホームページで
公開中の「いんざい君の絵
本」も手がけている小林さ
ん。いんざい君本人には
「たくさんイベントなどに
参加して、たくさんの人
たちとふれあって、もっと
もっと愛されるキャラク
ターになってね!」と応援
メッセージをいただきました。
みなさんに愛されている
「いんざい君」。現在、市
ホームページに活動記録な
ども掲載されています。

このキャラクターも、最終
選考に残った10作品の中に
ノミネートされていた
「広報いんざい」平成23年
10月15日号に掲載参照。
しかし「もつと」「印西」
の名前をアピールするため
のキャラクターを作ろう
と考えた小林さん。「そう
考えた時、すぐに『印鑑を
持ったサイ』が頭に浮かび
ました。それが今のいんざ
い君の姿です」とのこと。
この瞬間に「いんざい君」
が誕生したのです。



▲生みの親である小林さん
(左)といんざい君



▲いんざい君はど
のイベント会場でも
人気者。常に人だか
りが絶えません

リサイクル情報広場

掲載情報は1月30日現在
園グリーン推進課グリーン推進班(☎内線 383)

◆ゆずります情報 (有料の物は希望価格)

- ①食器洗い乾燥機(家庭用)②パンツプレス③インクジェットプリンタ用インク
7色(1千円)④ハイローベット&チェア(800円)⑤パストロンボーン(6万円程
度)⑥電子レンジ(4千円)⑦プリンター用インク(2個で1千円)⑧小中学校学
生服、長袖とYシャツ(ズボン 200円・Yシャツ 300円)⑨巻き革(牛革・1千円)。

◆さがしています情報

- ①大森小学校男子体操服②ピアノ(アップライト)③印西中学校の女子用制服と運動
着④しおん幼稚園男児、女児用ジャージ、男児、女児用体操服(大きめサイズ希望)
⑤天神幼稚園男児、女児制服、ブラウスなど⑥犬用乳母車のベビーカー⑦補聴器。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い
物にはマイバッグを持参しましょう。

